

国民健康保険 2022年度も黒字の見込み 繰入と基金を活用し大幅な引き下げをすべき

宇治市は「国民健康保険運営協議会（以下「運協」）」に、2023年度の国保事業の諮問を行うとともに、2022年度の決算見込みを報告しました。

報告では、22年度も4000万円の黒字見込みとしています。

22年度は国保料値上げをしなくても大丈夫だった!?

黒字になったうち、4000万円を基金に積立てるため支出に計上するので、本来は約8000万円もの「実質黒字」となっています。

22年度に保険料の値上げをした収入の増加分は約2500万円。保険料を値上げしなくても十分に運営ができていました。

「運協」は当初23年度も値上げと確認も、一転値下げの答申

「運協」の事務局である市は、23年度も京都府の示す標準保険料率どおりに保険料を引き上げたいと報告しました。しかし、3人の委員から異例ともいえる「据え置き」の提案が出され議論されましたが、市の提案通りの保険料引き上げの「答申」を行うことで確認されていました。

1月24日の「運協」では、一転して「値下げ」案が、市から報告され、「値下げ」の答申をすることが確認されました。

「運協」は、1月27日に市長に「値下げの答申」を行いました。1人あたり年間500円～900円程です。

一世帯1万円値下げ・均等割り18歳までゼロに

市は、21年度も22年度も、府の示す標準保険料率どおりに値上げしなければ、国保事業が赤字になるとして値上げを行いました。

国保事業運営の実態は、収入を少なく、支出を多く見込み、赤字になるとして保険料の値上げを行い、結果は黒字に。その黒字の半分を基金に貯める事を繰り返しています。

党議員団は、この問題点を明らかにするとともに、市の姿勢を追及してきました。

一般会計からの繰入や約8億円も貯め込んでいる「基金」活用すれば、左表のように一世帯1万円の値下げ、一人ずつにかかる均等割を18歳まで0円に出来ると具体的な提案を行っています。

党宇治市議団の値下げ提案

世帯にかかる 平等割	1万円値下げ
18歳までの 均等割	0円に



日本共産党
宇治市会議員団

議員団だより 2023年 2月 12日号

宇治市宇治琵琶 33 宇治市役所内

TEL: 0774-22-3141 FAX: 0774-24-7884

ご意見・
ご相談は
こちらへ→

